

# 大正

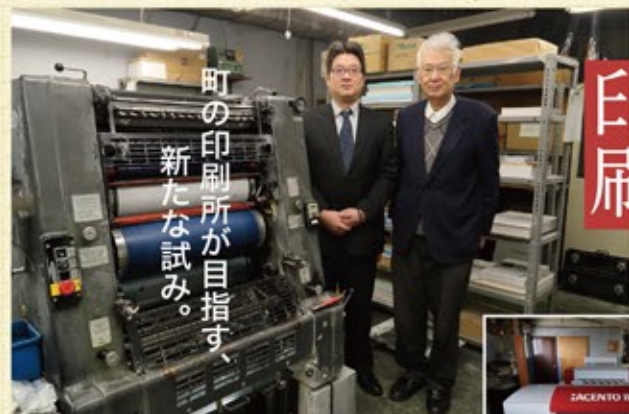
あんなものから  
こんなものまで  
つくっています

- 1 鈴木合金
- 2 港湾局 鶴町機械工場
- 3 山忠木材
- 4 飛鳥鉄工所
- 5 港南工作所
- 6 日本電機研究所
- 7 糸永熔接工業所
- 8 丸十服装
- 9 栄光堂印刷所

# ものづくり

# MAP

## Vol. 2



### 印刷

#### 9 栄光堂印刷所

大正区の北端に位置する栄光堂印刷所。十八番は、近隣の会社や町工場が使う名刺や封筒、伝票などの事務用印刷物。昭和10年(1935)の創業から「町の印刷所」として親しまれてきた。昭和63年(1988)、「大阪の印刷会社の中でもほぼ一番乗り」のマッキントッシュ導入が転換点に。印刷業界に到来したデジタル化の波を乗り切った。

近年は個人商店向けに、小ロットのポスターや店頭メニューの印刷、パウチ加工などを行なうほか、切手類や文具の販売も手がける。「『オリジナルシールを作りたい』といった個人のお客さんの要望にも、デザインから対応できますよ」と、二代目社長で現相談役の満谷健作さん。30年来の現役選手であるドイツ製オフセット印刷機から、最新鋭のカラープリンタまで備え、顧客のニーズに応える。



ドイツ製の最新CTP。従来のフィルム製版工程がいらす、迅速かつ低コストで、環境にもやさしい印刷が可能に。



●大正区三軒家東 1-2-9  
☎06-6551-3456  
<http://www.eikodo-print.co.jp>

#### 8 丸十服装

丸十服装は、ユニフォームの専門メーカー。85年前前に港湾で働く船員の人々に、作業着を提供したことが始まりだった。現在はファッションな女性の事務服から、レストランチェーンのエプロン、真冬の寒さを防ぐ作業着まで取り揃える。「日本が高度経済成長を迎えた大阪万博や東京オリンピックの頃から、企業のユニフォームに注目が集まるように。働く人々も描いの制服に身を包むことで団結心が高まり、仕事に誇りを持って取り組めるんです」と西川典男会長は話す。

最近ではリサイクル素材を使った制服など環境対策にも力を入れ、精密機器メーカー向けに静電気除去機能を持たせたユニフォームも開発。物流センターを自社で持ち、受注から生産、発送までをオンライン化することで、小ロットの注文でも迅速に対応できる「製造直販」体制を整えている。



●大正区泉尾 2-3-3  
☎06-6552-3921  
<http://www.maluju-fuku.co.jp>



### ユニフォーム

ものづくりの素晴らしさを伝えようと、2013年11月に大正区役所で開かれた「第1回 大正ものづくりフェスタ」。「普段、少し遠く感じるものづくりの世界に、親しみを持ってもらうには?」と、企画会議にはものづくりのプロフェッショナルたちが集結。大正区に住む子どもたちにわかりやすく伝えるため、当日はゲームやクイズを通してものづくりを体感できるゾーンを設置。また、複数の企業が銘々の代表製品や新開発の製品を使用した、加工実演や展示も好評。一般的には見る機会のない光景に、あっと驚く声や笑顔があふれました。

子どもと親、企業が一緒になって遊べるだけでなく、アイデアを出し合ったものづくり企業同士の連携も強固に。これからも大正区の誇りであるものづくりの魅力を発信するべく、様々なイベントを企画していきます。

大正区の子どもたちにも、ものづくりの精神を語り継ぐために。



## 大阪市大正区

平成26年3月31日発行  
発行:大正区魅力発信実行委員会 編集:株式会社140B  
デザイン:船勢将人 取材・文:大越 裕 写真:浜田智則